

特別展予告

「美をつくしー大阪市立美術館コレクション」

東京会場：サントリー美術館 2022年9月14日－11月13日

福島会場：2023年3月－5月（予定）

熊本会場：2023年9月－11月（予定）

当館は改修工事のため本年秋より長期休館を予定しています。これを機に、東京・サントリー美術館を皮切りに、所蔵品を福島・熊本の全国3会場でご紹介することとなりました。本展覧会はその名も本誌と同じく「美をつくしー大阪市立美術館コレクション」。当館のコレクション第1号である橋本閑雪《唐犬》をはじめ、日本・中国の書画・彫刻・工芸による多彩なコレクションの中から選りすぐりの名品を一堂にご覧いただくまたとない機会です。

なかなか大阪へお越しになる機会の少ない3会場ご当地の方々はもちろんのこと、普段大阪でご覧いただいている皆様にも、また違った雰囲気を感じていただけるはずです。大阪市立美術館コレクションが全国3会場を巡回するこの機会を、どうぞお見逃しなく。



1



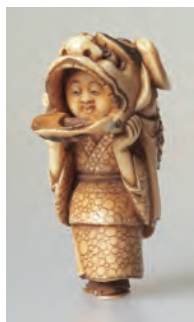
2



3



4



5

- 1 重要文化財 葛飾北斎《潮干狩図》(部分) 江戸時代・19世紀 中島小一郎氏寄贈
- 2 橋本閑雪《唐犬》(部分) 昭和11年(1936)
- 3 《茶吉尼天曼荼羅》 室町時代・15世紀 田万コレクション
- 4 重要文化財《銅湯瓶》 鎌倉時代・13-14世紀 田万コレクション
- 5 《獅子舞牙彫根付(銘八雅)》 明治時代・19世紀 カザールコレクション
いずれも本館蔵

新型コロナウイルス感染症の拡大予防対策にご協力ください

＜以下に該当される場合はご来館をお断りいたします＞

1. 37.5℃以上の発熱やせきなど風邪の症状があるお客様
2. ご家庭や職場、学校など身近に新型コロナウイルス感染症の感染者、もしくは感染の可能性のある方がいらっしゃるお客様
3. 体調がすぐれないお客様
4. マスクをご着用いただけないお客様

＜館内でのお願い＞

1. こまめな手洗いに協力をお願いします。各洗面所には液体石けんを、入口ほか各所に消毒液を設置しておりますので、ご利用ください。
2. 近距離での会話は、飛沫感染の恐れがありますので、展示室内での会話はご遠慮ください。
3. 展示室内の混雑を緩和するため、やむを得ず入場制限を行う場合があります。また、過度な混雑が見込まれる場合は、入場をお断りする場合があります。

従来とは異なる新たな鑑賞スタイルでご不便をおかけいたしますが、ご協力のほどよろしくお願いたします。

◆表紙作品紹介

島成園《上海娘》 大正13年(1924) 本館蔵

旗袍(チーパオ)を身に纏い、中元節で使用される蓮形の提灯に蠟燭を立てようとする一人の少女。まっすぐに切りそろえられた前髪や、ふっくらとした頬には幼さが残ります。大正年間に上海を訪れた大阪出身の女流画家・島成園(1892-1970)によって、何気ない一瞬の情景がエキゾチシズム豊かに表されています。

大阪市立美術館 天王寺公園内
Osaka City Museum of Fine Arts

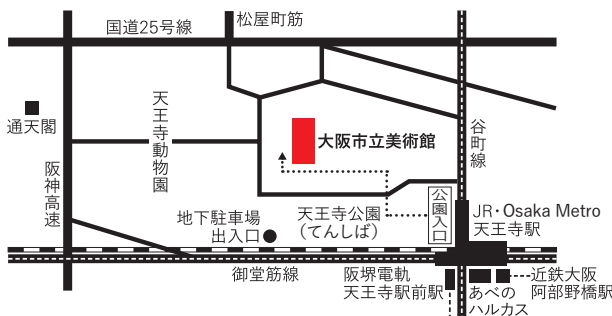
〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-82

tel. 06-6771-4874 fax. 06-6771-4856

<https://www.osaka-art-museum.jp>

開館時間＝9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日＝月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は翌平日)



交通案内:Osaka Metro 御堂筋線・谷町線、JR「天王寺」、近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」、阪堺電軌上町線「天王寺駅前」下車、または大阪シティバス「あべの橋」下車、北西へ約400m